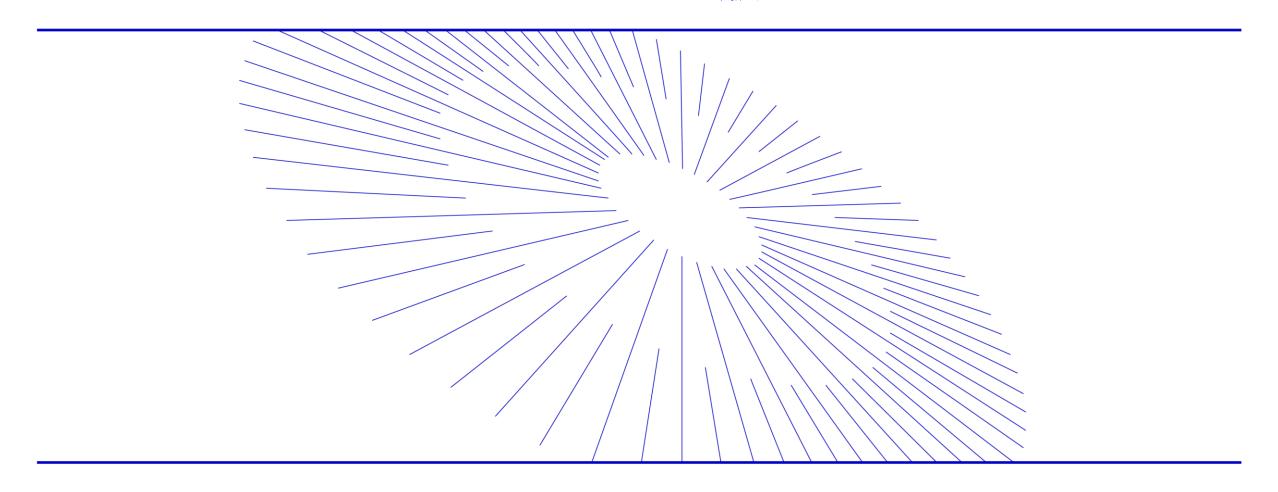
Smart Construction Quick3D 2025.3.25 リリース版について





Smart Construction Quick3D(以下SC Quick3D)のアップデートについて、 以下の日程・内容にてリリースを致します。

日程:日本時間 2025年3月25日(火)(予定) 18:00~20:00 (リリース作業中は、一時的にアプリが使えなくなります。)

モバイルアプリ:アプリの自動アップデートをONにしていない場合は、

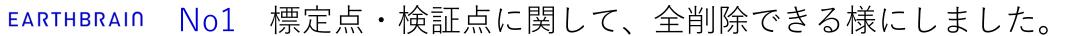
App-Storeにて手動でアップデートしてください。

:本リリース内容については自動的にアップデートされ、 • Webアプリ

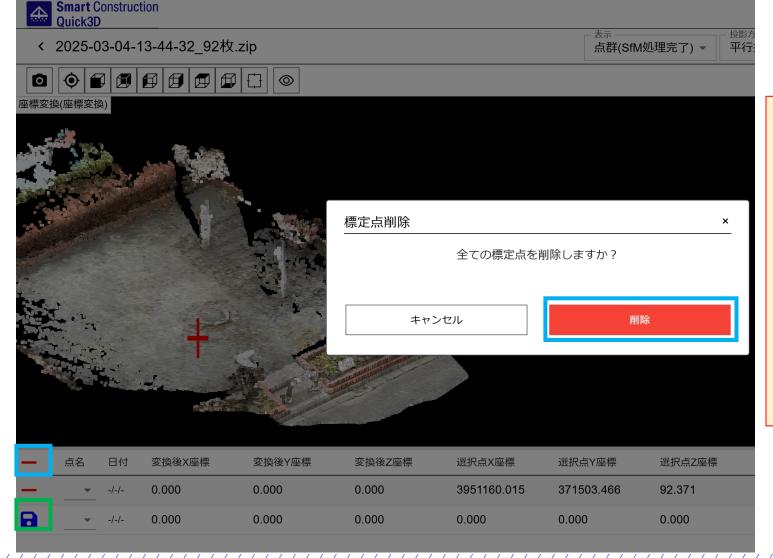
ご利用者並びにご利用中のデータにも影響はございません。

アプリ	現行最新	今回リリース	
モバイルアプリ	Ver. 2.0.6	Ver. 2.0.7	
Webアプリ	Ver. 2.0.6	Ver. 2.0.7	

NO.	対象機能		対象	概要	詳細
1	プロジェクト詳細 →座標変換		モバイルアプリ Webアプリ	機能改善です。 標定点・検証点に関して、作成途中のものがあっても、 全削除できる様にしました。	左記の通り。 P.2にて詳細説明しています。
2	プロジェクト詳細 →アップロード →Landlog Viewer		モバイルアプリ Webアプリ	表現修正です。 表現を見直しました。	左記の通り。 P.3にて詳細説明しています。
3	プロジェクト一覧 →アップロード		モバイルアプリ Webアプリ	機能改善です。 現場選択時、現場座標系情報取得中に渦巻きマークが 表示される様になりました。	左記の通り。 P.4にて詳細説明しています。
4	プロジェクト一覧 →AR専用プロジェクト選択時	AR専用	モバイルアプリ	機能改善です。 選択肢の並び順を変更等の対応致しました。	左記の通り。 P.5にて詳細説明しています。
5	プロジェクト一覧 プロジェクト詳細	AR専用	モバイルアプリ Webアプリ	表現修正です。 表現を見直しました。	左記の通り。 P.6にて詳細説明しています。
6	プロジェクト一覧 プロジェクト詳細		モバイルアプリ Webアプリ	機能改善です。 全体的に、細かい修正を行いました。	左記の通り。







「+」ボタンを押して、 まだ点を設定していない状態 (フォルダマークが残っている状態) でも すべてを削除ボタンを押した時の挙動を 下記の様に修正しました。

【従来】

削除されませんでした。

【本リリース後】 すべて削除される様に致しました。

<u>従来</u> 本リリース後

×	Landlog Viewerに点群をアップロード		×
	点群を選択		
	● 点群(SfM処理完了)		
	座標系。必須		
•	アセットデータに設定されてい	いる座標系を使用する。	•
	垂直座標系必須		
•	アセットデータに設定されている座標系を使用する。		
	期間(任意)		
	yyyy/mm/dd hh:mm	∼ yyyy/mm/dd hh:mm	
	キャンセル	アップロード	
	-	点群を選択	点群を選択

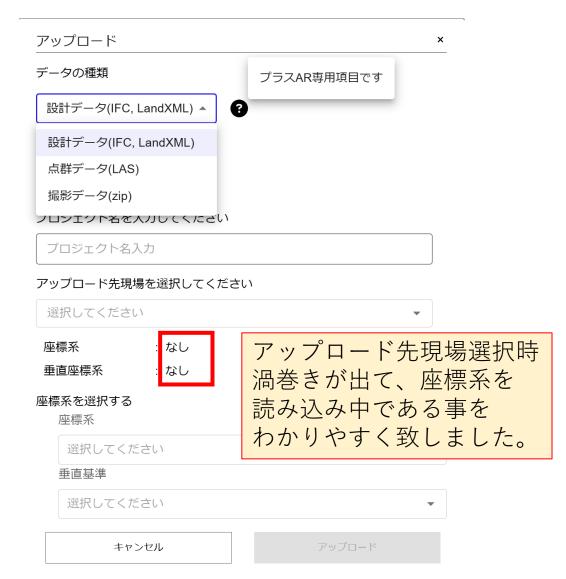
表現を一部見直しました。

業 EARTHBRAIN No3 アップロード時のUI/UX修正

<u>従来</u>

アップロード データの種類 撮影データ(Zip) ▲ 撮影データ(Zip) ださい 設計データ(ifc,xml) 点群データ(las) フロジェクト名を人刀してください プロジェクト名入力 アップロード先現場を選択してください 選択してください 座標系 : なし : なし 垂直座標系 Smart Construction Dashboardの座標系に合わせる Smart Construction Dashboardにアップロード 【詳細設定】 > キャンセル

本リリース後

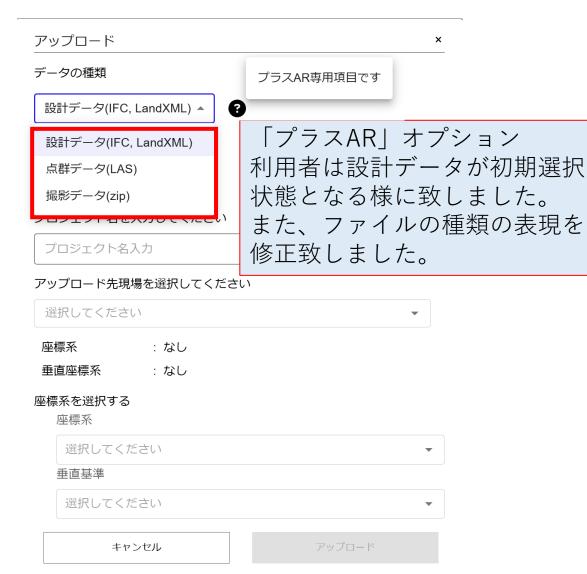


€ EARTHBRAIN No4 アップロード時のUI/UX修正

従来

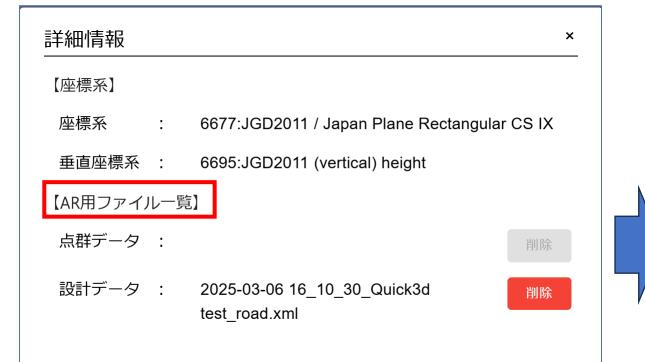
アップロード データの種類 撮影データ(Zip) ▲ 撮影データ(Zip) どさい 設計データ(ifc,xml) 点群データ(las) ノロンエフトセで入力してください プロジェクト名入力 アップロード先現場を選択してください 選択してください 座標系 : なし : なし 垂直座標系 8 Smart Construction Dashboardの座標系に合わせる 8 Smart Construction Dashboardにアップロード 【詳細設定】 > キャンセル

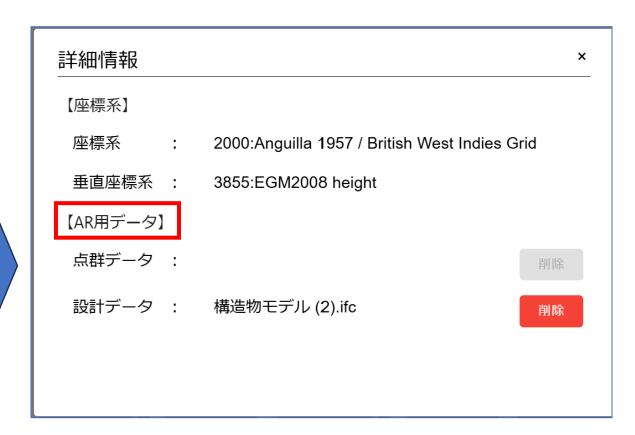
本リリース後



<u>従来</u>

本リリース後





表現を一部見直しました。



